（様式－1）

災　害　速　報

九州支部

発生日時	令和 4 年 6月27日（月曜日）　11時25分							天候	晴れ	
災害の程度	死亡　名		負傷 1 名		職種 鉄筋工		年令 74 才		経験年数 56年	
工事の種類	調査測量	伐採	運搬	仮設	基礎	組立	足場	架線	撤去	その他
災害の種類	墜落・転落	転倒	物の飛来・落下	崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	感電	その他		
原因	作業準備の不良	作業方法の不良	工具防具の不良	電気工作物の不良	作業者の過失	共同作業者の過失	その他			

災害の状況

【件　名】 作業足場からの作業員転落負傷事故

【発生状況】 当日、作業班は、作業員６名（被災者含む）にて№32鉄塔敷地防護工事の配筋作業に従事していた。
当該箇所の配筋作業終了後、施工状況の確認のため、被災者は、足場から鉄筋へ片足で跨いだ際、足場に残った足を滑らせ転落し、足場に胸部を強打し負傷した。
*詳細な事故原因については確認中

【経緯】
［2022年6月27日（月）］

8:00	TBM-KY実施
8:30	現場作業着手
11:25	災害発生（意識あり、腹部の痛みあり）
11:40	現場から近隣の病院へ搬送
11:55	現場代理人から関係個所へ連絡
12:20	近隣の病院到着　→　医師の判断で救急車を要請
13:25	総合病院到着
15:15	容体判明（7日～10日程度入院予定、手術不要）

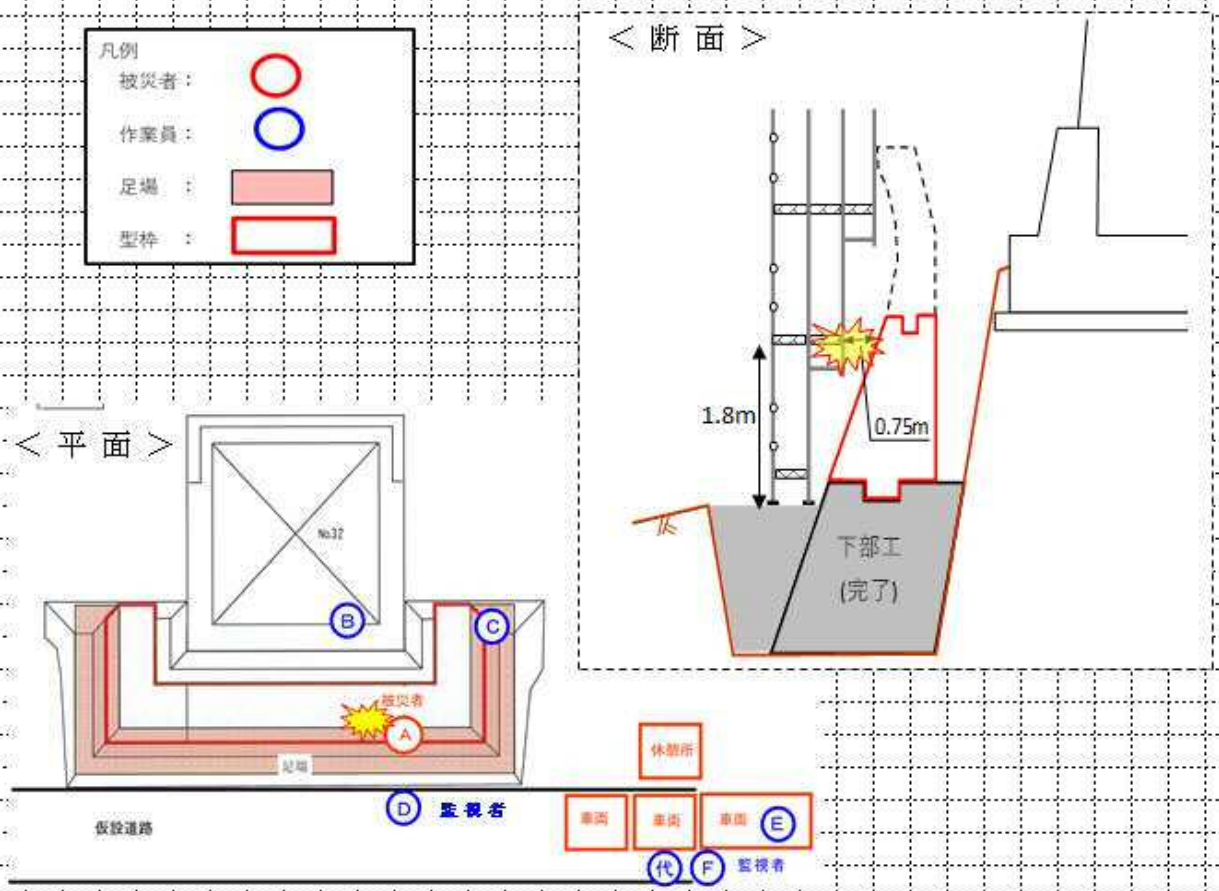
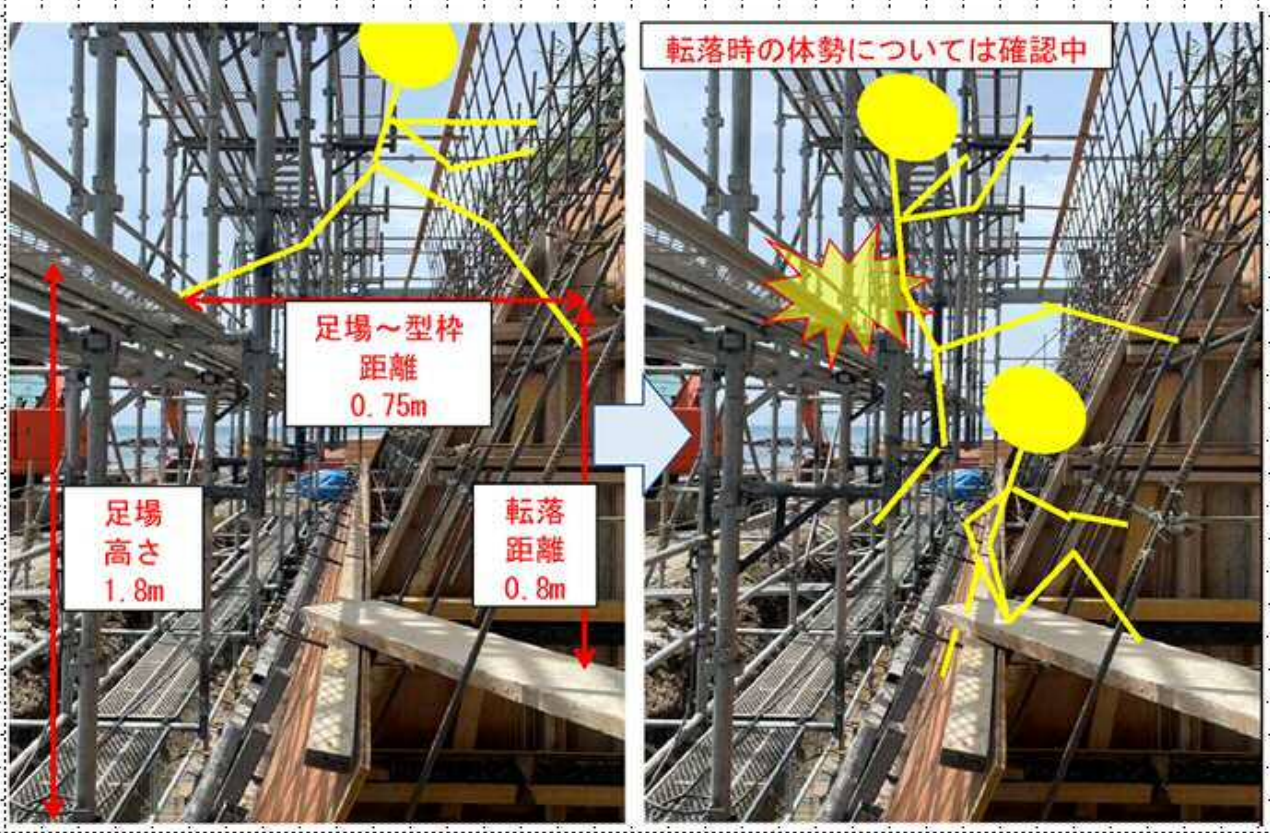
【被災状況】
・多発肋骨骨折（第2～6肋骨）、左肺損傷

【被災者の服装】
安全帽、作業服、安全靴、手袋、胴ベルト

（様式－2）

災　害　概　要　図

【概要図】



【災害状況　拡大図】